



2022年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）



上場会社名
コード番号

エムスリー株式会社
2413

URL <https://corporate.m3.com/>

2022年4月27日

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷村 格

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 槌屋 英二

(TEL) 03-6229-8900

定時株主総会開催予定日 2022年6月28日

配当支払開始予定日 2022年6月13日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	208,159	23.0	95,141	64.1	96,187	65.1	66,108	60.5	63,845	68.8	70,845	61.9
2021年3月期	169,198	29.2	57,972	68.8	58,264	68.3	41,198	70.6	37,822	74.8	43,766	96.0

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	94.06	93.98	27.9	31.1	45.7
2021年3月期	55.73	55.68	20.7	23.5	34.3

(参考) 持分法による投資損益 2022年3月期 △2,430百万円 2021年3月期 △28百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	345,981	263,954	257,840	74.5	378.75
2021年3月期	273,123	207,260	199,813	73.2	293.64

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	52,108	△23,407	△16,371	104,253
2021年3月期	46,627	3,592	△11,615	89,144

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	8,145	21.5	4.5
2022年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	10,862	17.0	4.8
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 現時点において、2023年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的な拡大による影響については、一部見通しが高まっている分野もあるものの、影響そのものが長期化・複雑化しており、依然として不確実性が高く、当社グループの国内外の事業環境への影響を合理的に算定することが困難であることから、2023年3月期の連結業績予想を開示しておりません。連結業績予想について合理的な算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	678,904,600株	2021年3月期	678,785,600株
② 期末自己株式数	2022年3月期	45,081株	2021年3月期	45,067株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	678,769,542株	2021年3月期	678,664,147株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料）

決算補足説明資料は、2022年4月27日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書	6
(3) 連結包括利益計算書	7
(4) 連結持分変動計算書	8
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 継続企業の前提に関する注記	10
(7) 連結財務諸表注記	10
1 セグメント情報	10
2 1株当たり利益	12
3 重要な後発事象	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

国内においては、医師会員31万人以上（2022年4月27日現在）が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービス、会員へ医療情報以外のライフサポート情報を提供する「QOL君」等の一般企業向けマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供、医療系広告代理店等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

エビデンスソリューションでは、治験に参加する施設・対象患者を発見する治験支援サービス「治験君」を核に、大規模臨床研究支援サービス、治験業務の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO等の事業を、グループ各社を通じて提供しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」 (<https://www.AskDoctors.jp/>) や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社に加え、LINE株式会社と設立したオンライン医療事業を目的とした持分法適用関連会社LINEヘルスケア株式会社においてもサービス展開を進めています。

海外においては、米国で、医療従事者向けウェブサイト「MDLinx」を運営し、この会員基盤を活かした製薬会社向けサービスの他、医師向けの転職支援サービスや治験支援サービスも展開しています。欧州では、英国で医師向けウェブサイト「Doctors.net.uk」において製薬会社向けサービスの展開を進める他、フランス、ドイツ、スペインでVidal Groupを通じて医薬品情報データベースの提供を行っています。アジア地域においても順調に事業を拡大しています。なお、2021年6月18日付の「当社連結子会社の支配喪失に伴う利益の計上に関するお知らせ」に記載の通り、中国にて事業を運営する金葉天成（北京）科技有限公司を子会社に持つMedlive Technology Co., Ltd.（以下、「Medlive」という）については、支配喪失により連結子会社を外れ、持分法適用関連会社となっています。また、同社は2021年7月に香港証券取引所に上場いたしました。

また、日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、当社グループが世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルに登録する医師は合計で約600万人となっており、医師パネルを活用したグローバルな調査サービスの提供も行っています。

当連結会計年度の業績は、以下の通りです。

（当期の業績）

（単位：百万円）

	2021年3月期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	比較増減	
売上収益	169,198	208,159	+38,962	+23.0%
営業利益	57,972	95,141	+37,169	+64.1%
税引前当期利益	58,264	96,187	+37,922	+65.1%
当期利益	41,198	66,108	+24,911	+60.5%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

		2021年3月期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	77,076	85,928	+8,852	+11.5%
	セグメント利益	37,903	39,553	+1,651	+4.4%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	19,473	22,756	+3,282	+16.9%
	セグメント利益	3,618	5,654	+2,037	+56.3%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	13,537	14,094	+557	+4.1%
	セグメント利益	3,753	4,646	+893	+23.8%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	16,555	35,184	+18,629	+112.5%
	セグメント利益	1,537	3,399	+1,862	+121.2%
海外	セグメント売上収益	42,147	51,831	+9,684	+23.0%
	セグメント利益	12,599	44,837	+32,239	+255.9%
その他エマージェン グ事業群	セグメント売上収益	3,328	3,360	+32	+1.0%
	セグメント利益	950	△601	△1,551	—
調整額	セグメント売上収益	△2,919	△4,994	—	—
	セグメント利益	△2,387	△2,348	—	—
合計	売上収益	169,198	208,159	+38,962	+23.0%
	営業利益	57,972	95,141	+37,169	+64.1%

① メディカルプラットフォーム

製薬会社向けのマーケティング支援の需要が堅調に推移し、セグメント売上収益は、85,928百万円（前期比11.5%増）となりました。製薬マーケティングチームの強化等、将来の成長に向けた積極的な先行投資により、人件費や業務委託費を中心として販売費及び一般管理費は増加しているものの、売上増加によりセグメント利益は39,553百万円（前期比4.4%増）となりました。

② エビデンスソリューション

前期において新型コロナウイルス感染症拡大に伴い複数の治験プロジェクトが一時的に停止したこと等の影響が一巡し、回復基調が継続したことに加え、新型コロナウイルス感染症関連の治験プロジェクトも加速していることから、セグメント売上収益は22,756百万円（前期比16.9%増）セグメント利益は5,654百万円（前期比56.3%増）となりました。

③ キャリアソリューション

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い薬剤師を中心に転職動向が低調となったものの、医師向けのサービスが堅調に推移したことに加え、新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの拡大を背景に、セグメント売上収益は14,094百万円（前期比4.1%増）となりました。セグメント利益は、売上構成比の改善とワクチン接種支援プロジェクトの拡大を背景に、4,646百万円（前期比23.8%増）となりました。

④ サイトソリューション

提携医療機関の増加に加え、新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの拡大により、セグメント売上収益は35,184百万円（前期比112.5%増）となりました。セグメント利益は、第4四半期において海外拠点における無形資産等の減損損失が発生しているものの、売上収益が増加したことにより、3,399百万円（前期比121.2%増）となりました。

⑤ 海外

すべての地域で事業が堅調に推移した結果、セグメント売上収益は51,831百万円（前期比23.0%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加に加え、中国にて事業を運営する子会社を傘下に持つMedliveが香港証券取引所に上場したことに伴う利益を計上したこと等により、44,837百万円（前期比255.9%増）となりました。なおMedliveは、2021年6月18日付で当社の連結子会社を外れ、持分法適用関連会社となっています。

⑥ その他エマージング事業群

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業へのマイナス影響からは回復傾向にあり、セグメント売上収益は3,360百万円（前期比1.0%増）となりました。セグメント利益は、子会社株式の譲渡益はあるものの、株式評価額の増減や、持分法で会計処理されている投資について減損損失を計上したことにより、601百万円の損失（前期は950百万円の利益）となりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上収益は208,159百万円（前期比23.0%増）、営業利益は95,141百万円（前期比64.1%増）、税引前当期利益は96,187百万円（前期比65.1%増）、当期利益は66,108百万円（前期比60.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産合計は、前連結会計年度末比72,858百万円増の345,981百万円となりました。流動資産については、主に現金及び現金同等物が15,109百万円増加したこと、また金融資産の取得等によりその他の短期金融資産が10,710百万円増加したこと等により前連結会計年度末比34,765百万円増の198,874百万円となりました。非流動資産については、主にMedliveが支配喪失に伴い持分法適用関連会社になったこと、また、同社が上場において新株を発行したこと等により持分法で会計処理されている投資が31,468百万円増加し、前連結会計年度末比38,093百万円増の147,107百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比16,165百万円増の82,027百万円となりました。流動負債については、営業債務及びその他の債務が8,420百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比6,909百万円増の57,216百万円となりました。非流動負債については、主に子会社の支配喪失に伴う利益及び持分変動利益の計上に伴い繰延税金負債が8,348百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比9,256百万円増の24,811百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比56,694百万円増の263,954百万円となりました。剰余金配当8,145百万円を行った一方、親会社の所有者に帰属する当期利益63,845百万円を計上したことで、利益剰余金が55,762百万円増加したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末残高より15,109百万円増加し、104,253百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、52,108百万円の収入（前期は46,627百万円の収入）となりました。主な増加は、税引前当期利益96,187百万円、主な減少は、持分変動利益21,906百万円、法人所得税の支払額20,953百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、23,407百万円の支出（前期は3,592百万円の収入）となりました。主に定期預金の預入による支出から払戻による収入を差し引いた純支出7,510百万円、償却原価で測定する金融資産の取得による支出6,000百万円が発生しています。

財務活動によるキャッシュ・フローは、16,371百万円の支出（前期は11,615百万円の支出）となりました。主に親会社の株主への配当金の支払による支出8,144百万円が発生しています。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な拡大による影響については、一部見通しが高まっている分野もあるものの、影響そのものが長期化・複雑化しており、依然として不確実性が高く、当社グループの国内外の事業環境への影響を合理的に算定することが困難であることから、2023年3月期の連結業績予想を開示しておりません。連結業績予想について合理的な算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、「インターネットを活用して、健康で楽しく長生きする人を1人でも増やし、不必要な医療コストを1円でも減らすこと」を事業目的とし、日本にとどまらず米国、欧州、中国等、グローバルに事業を展開しています。このような状況を踏まえ、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の株主・投資家などの様々なステークホルダーの皆さまの利便性を高めるため、2015年3月期より国際会計基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	89,144	104,253
営業債権及びその他の債権	43,676	50,879
その他の短期金融資産	26,254	36,963
その他の流動資産	5,036	6,779
流動資産合計	164,109	198,874
非流動資産		
有形固定資産	12,198	12,540
のれん	52,854	57,821
無形資産	23,019	25,081
持分法で会計処理されている投資	5,684	37,152
公正価値で測定する金融資産	6,757	7,596
その他の長期金融資産	2,416	2,745
繰延税金資産	3,676	2,137
その他の非流動資産	2,409	2,034
非流動資産合計	109,013	147,107
資産合計	273,123	345,981

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	20,557	28,978
未払法人所得税	13,017	11,123
ポイント引当金	2,392	2,739
その他の短期金融負債	4,140	3,812
その他の流動負債	10,202	10,565
流動負債合計	50,308	57,216
非流動負債		
その他の長期金融負債	6,428	6,674
繰延税金負債	5,132	13,479
その他の非流動負債	3,995	4,658
非流動負債合計	15,555	24,811
負債合計	65,863	82,027
資本		
資本金	29,036	29,129
資本剰余金	32,214	29,704
自己株式	△36	△36
その他の資本の構成要素	1,448	6,131
利益剰余金	137,151	192,912
親会社の所有者に帰属する持分合計	199,813	257,840
非支配持分	7,447	6,113
資本合計	207,260	263,954
負債及び資本合計	273,123	345,981

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益		169,198	208,159
売上原価		△65,798	△84,891
売上総利益		103,400	123,268
販売費及び一般管理費		△45,038	△56,067
子会社の支配喪失に伴う利益		—	9,443
持分変動利益		—	21,906
持分法による投資損失		△28	△2,430
その他の収益		1,162	1,996
その他の費用		△1,524	△2,975
営業利益		57,972	95,141
金融収益		404	1,097
金融費用		△111	△52
税引前当期利益		58,264	96,187
法人所得税費用		△17,066	△30,078
当期利益		41,198	66,108
以下に帰属する当期利益			
親会社の所有者に帰属		37,822	63,845
非支配持分に帰属		3,376	2,263
合計		41,198	66,108

(単位：円)

親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益

基本的1株当たり当期利益	2	55.73	94.06
希薄化後1株当たり当期利益	2	55.68	93.98

(3) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期利益	41,198	66,108
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度に係る再測定	△50	16
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	46	△36
純損益に振り替えられることのない項目合計	△4	△21
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,550	4,424
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	22	334
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,572	4,758
その他の包括利益 (税引後) 合計	2,568	4,737
当期包括利益合計	43,766	70,845
以下に帰属する当期包括利益		
親会社の所有者に帰属	40,064	68,379
非支配持分に帰属	3,702	2,467
合計	43,766	70,845

(4) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2020年4月1日現在	28,925	33,071	△52	△1,080	105,246	166,111	5,490	171,601
当期利益					37,822	37,822	3,376	41,198
その他の包括利益				2,242		2,242	327	2,568
当期包括利益合計	—	—	—	2,242	37,822	40,064	3,702	43,766
所有者との取引額								
剰余金の配当					△5,768	△5,768	△1,624	△7,392
自己株式の取得及び処分		69	15			85		85
支配継続子会社に対する持分変動		△1,037				△1,037	△214	△1,251
非支配持分の取得						—	103	103
その他の非支配持分の増加(減少)						—	△10	△10
株式報酬取引による増加(減少)	111	111		137		358		358
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				150	△150	—		—
所有者との取引額合計	111	△857	15	286	△5,918	△6,362	△1,745	△8,107
2021年3月31日現在	29,036	32,214	△36	1,448	137,151	199,813	7,447	207,260

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2021年4月1日現在	29,036	32,214	△36	1,448	137,151	199,813	7,447	207,260
当期利益					63,845	63,845	2,263	66,108
その他の包括利益				4,533		4,533	203	4,737
当期包括利益合計	—	—	—	4,533	63,845	68,379	2,467	70,845
所有者との取引額								
剰余金の配当					△8,145	△8,145	△1,591	△9,736
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持分変動		△2,600				△2,600	△749	△3,349
非支配持分の取得						—	20	20
連結除外による減少				△8		△8	△1,481	△1,489
株式報酬取引による増加(減少)	93	90		219		402		402
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△61	61	—		—
所有者との取引額合計	93	△2,510	△0	150	△8,083	△10,351	△3,801	△14,152
2022年3月31日現在	29,129	29,704	△36	6,131	192,912	257,840	6,113	263,954

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		58,264	96,187
減価償却費及び償却費		5,736	6,274
減損損失 (又は戻入れ)		820	2,457
子会社株式売却損益 (△は益)		—	△1,236
子会社の支配喪失に伴う利益		—	△9,443
持分変動利益		—	△21,906
金融収益		△404	△1,097
金融費用		111	52
持分法による投資損失		28	2,430
公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動額		18	272
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△9,488	△8,836
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		2,238	6,568
ポイント引当金の増減額 (△は減少)		561	452
その他の流動資産の増減額 (△は増加)		270	118
その他		2,289	△584
小計		60,444	71,708
利息及び配当の受取額		451	1,404
利息の支払額		△48	△52
法人所得税の支払額		△14,221	△20,953
営業活動によるキャッシュ・フロー		46,627	52,108
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		△18,359	△24,284
定期預金の払戻による収入		15,662	16,774
公正価値で測定する金融資産の取得による支出		△1,183	△3,262
公正価値で測定する金融資産の売却による収入		578	285
償却原価で測定する金融資産の取得による支出		—	△6,000
償却原価で測定する金融資産の売却または償還による収入		12,000	2,600
有形固定資産の取得による支出		△1,230	△1,705
無形資産の取得による支出		△759	△1,512
敷金・保証金の取得による支出		△233	△504
敷金・保証金の返還による収入		47	235
貸付けによる支出		△1	△65
貸付金の回収による収入		83	549
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△2,424	△3,865
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入		87	1,218
持分法投資の取得による支出		△351	△480
事業譲受による支出		△345	△433
子会社の支配喪失による減少額		—	△2,986
その他		20	29
投資活動によるキャッシュ・フロー		3,592	△23,407
財務活動によるキャッシュ・フロー			
親会社の株主への配当金の支払額		△5,768	△8,144
非支配持分株主への配当金の支払額		△1,624	△1,591
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△1,165	△3,415
長期借入れによる収入		211	—
長期借入金の返済による支出		△31	△13
リース負債の返済による支出		△3,406	△3,656
株式の発行による収入		139	126
その他		29	322
財務活動によるキャッシュ・フロー		△11,615	△16,371
現金及び現金同等物の為替変動による影響		2,592	2,780
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		41,196	15,109
現金及び現金同等物の期首残高		47,948	89,144
現金及び現金同等物の期末残高		89,144	104,253

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」及び「海外」の5つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。

なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	報告セグメント						その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	74,825	18,954	13,491	16,554	42,133	165,957	3,241	—	169,198
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	2,251	520	46	1	14	2,832	87	△2,919	—
計	77,076	19,473	13,537	16,555	42,147	168,789	3,328	△2,919	169,198
セグメント利益	37,903	3,618	3,753	1,537	12,599	59,409	950	△2,387	57,972
金融収益・費用 (純額)									292
税引前当期利益									58,264
その他の項目									
持分法による投資損益 (△は損失)	△81	—	—	—	—	△81	53	—	△28
減価償却費及び償却費	2,590	174	94	889	1,724	5,471	265	—	5,736
減損損失 (※3)	820	—	—	—	—	820	—	—	820

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	報告セグメント						その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外 (※4)	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	83,180	21,899	13,353	34,660	51,811	204,903	3,256	—	208,159
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	2,749	856	740	525	20	4,890	104	△4,994	—
計	85,928	22,756	14,094	35,184	51,831	209,793	3,360	△4,994	208,159
セグメント利益	39,553	5,654	4,646	3,399	44,837	98,091	△601	△2,348	95,141
金融収益・費用 (純額)									1,045
税引前当期利益									96,187
その他の項目									
持分法による投資損益 (△は損失)	△69	—	—	—	△30	△99	△2,331	—	△2,430
減価償却費及び償却費	2,839	211	97	1,117	1,796	6,061	214	—	6,274
減損損失 (※3)	345	—	—	1,789	322	2,457	—	—	2,457

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

① セグメント間取引の消去

② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用

3 新型コロナウイルス感染症の影響等により将来の収益性を見直した結果、のれん及び無形資産等について減損損失を計上しています。

4 「海外」のセグメント利益には、Medliveの支配喪失に基づき認識した「子会社の支配喪失に伴う利益」9,443百万円及びMedliveが新株を発行したことによる「持分変動利益」21,906百万円が含まれています。

2 1株当たり利益

親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下の通りです。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	37,822	63,845
基本的期中平均普通株式数 (株)	678,664,147	678,769,542
希薄化性潜在的普通株式の影響 ストック・オプション	654,057	577,202
希薄化後の期中平均普通株式数	679,318,204	679,346,744
1株当たり当期利益 (円)		
基本的1株当たり当期利益	55.73	94.06
希薄化後1株当たり当期利益	55.68	93.98
逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり 当期利益の算定に含めなかった金融商品の概要	該当なし	新株予約権5種類 (新株予約権の数560個)

3 重要な後発事象

該当事項はありません。